

所属名	事務事業名	ページ番号
建築住宅課	市営住宅管理事業	2
建築住宅課	市営住宅維持保全事業	3
建築住宅課	市営住宅住戸改善事業	4
建築住宅課	市営住宅用途廃止促進事業	5
建築住宅課	住宅相談事業	6
建築住宅課	北原団地建替事業	7

令和3年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	市営住宅管理事業	事業期間	昭和 40 ~ 年度
担当部署・係名	建築住宅課 住宅政策係	担当課長名	川浪 敏明
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	13安全で快適な住宅環境の充実	
	基本事業	快適な居住環境の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	市営住宅の入居者管理及び施設維持保全事業。入居の募集、受け付け、抽選、資格審査、入居決定、退去処理、敷金返還、納付書発行、収納業務、家賃決定、滞納整理、法的措置、苦情処理等の事務を実施することで、真の住宅困窮者が入居できるようにし、入居者にとって快適な住環境を確保する。				
事業の対象者	市営住宅入居者及び住宅困窮者（入居希望者）				
令和2年度主な活動実績	市営住宅の適正な運営管理の実施。 指定管理者（株）マベックが管理する団地は、40団地2440戸（令和3年4月1日現在）。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	118,549				
うち佐賀市の負担額	6,840				

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
家賃収納率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
98.4	98.5	98.6	98.7	98.8		

成果指標②						単位
空家充足率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
84.2	85	85	85	85		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
	記入不要（令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載する）



成果目標達成に向けた対応策等
指定管理者との連携を強め、長年蓄積されて問題となっている家賃の滞納を減らしていく。また、真に住宅に困窮している人ができる限り多く入居できるように優先入居枠を継続するとともに、入居要件を満たさなくなった方への明け渡し請求等を行う。

令和3年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	市営住宅維持保全事業	事業期間	昭和 40 ~ 年度
担当部署・係名	建築住宅課 住宅政策係	担当課長名	川浪 敏明
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	13安全で快適な住宅環境の充実	
	基本事業	快適な居住環境の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	市営住宅の施設、設備の維持保全業務を行うことで、住宅困窮者に修繕した空き家を貸与し、入居者の生活の安全性向上を図る。				
事業の対象者	市営住宅入居者				
令和2年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・住戸修繕戸数188戸（うち空家修繕戸数112戸）。 ・合併処理施設の有る団地（岸高、弥栄、弥栄第2）について維持管理を実施。 				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	119,125				
うち佐賀市の負担額	9,474				

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
住戸修繕戸数						戸
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
188	188	188	188	188		

成果指標②						単位
改修工事件数						件
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
32	32	32	32	32		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
	記入不要（令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載する）



成果目標達成に向けた対応策等
施設が老朽化しているため、早期に建替え・住戸改善に着手するとともに、入居者への啓発を行う。また、市営住宅の管理は指定管理者に委任しており、民間のノウハウを活用して維持保全を行う。

令和3年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	市営住宅改善事業	事業期間	平成 19 ~ 年度
担当部署・係名	建築住宅課 住宅政策係	担当課長名	川浪 敏明
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	13安全で快適な住宅環境の充実	
	基本事業	快適な居住環境の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	住戸改善工事、外壁改修工事等により住環境、居住性及び安全性の向上を図る。				
事業の対象者	市営住宅入居者				
令和2年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・住戸改善事業：高木団地 R C - 5 ・外壁改修他：植木団地 R C - 3・4、城南団地 R C - 1・2 				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	179,710				
うち佐賀市の負担額	15,793				

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
住戸改善事業の実施戸数						戸
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
16	16	24	24	24		

Year	Target	Actual
R2	16	16
R3	16	16
R4	24	-
R5	24	-
R6	24	-

成果指標②						単位
外壁改修の実施棟数（R2からの累計）						棟
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
5	15	21	27	28		

Year	Target	Actual
R2	5	5
R3	15	15
R4	21	-
R5	27	-
R6	28	-

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
	記入不要（令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載する）



成果目標達成に向けた対応策等
佐賀市公営住宅等長寿命化計画に基づいて、設備の機能向上、バリアフリー化、外壁の耐久性向上等を進める。

令和3年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	市営住宅用途廃止促進事業	事業期間	平成 21 ~ 年度
担当部署・係名	建築住宅課 住宅政策係	担当課長名	川浪 敏明
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	13安全で快適な住宅環境の充実	
	基本事業	快適な居住環境の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	用途廃止対象となっている市営住宅に居住する入居者が、他の市営住宅に移転する際の移転費の助成を行う。				
事業の対象者	用途廃止団地入居者				
令和2年度 主な活動実績	・上戸田団地からの移転補償（7世帯）				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	2,503				
うち佐賀市の負担額	1,377				

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
用途廃止対象団地R1年度末入居戸数に対する年度末の入居戸数						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
78.8	76.9	75.0	73.1	71.2		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
	記入不要（令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載する）



成果目標達成に向けた対応策等
佐賀市公営住宅等長寿命化計画に基づき、用途廃止対象となっている団地の入居者に対し、入居者の意向に配慮した上で、他の市営住宅などへの住替えを進める。

令和3年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	住宅相談事業	事業期間	平成 21 ~ 年度
担当部署・係名	建築住宅課 住宅政策係	担当課長名	川浪 敏明
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	13安全で快適な住宅環境の充実	
	基本事業	快適な居住環境の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	マンション管理の適正化を促進するために、住民、管理組合、住宅供給事業者、管理会社等を対象として、毎月1回マンション管理士による無料相談会及び年1回マンション管理基礎セミナーを開催する。				
事業の対象者	住民、管理組合、住宅供給事業者、管理会社等				
令和2年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> 毎月第3日曜日にマンション管理士による無料相談会を開催。 10月の第3日曜日にマンション管理基礎セミナーを開催。 				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	111				
うち佐賀市の負担額	71				

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
マンション管理相談件数						件
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
4	6	6	6	6		

成果指標②						単位
マンション管理基礎セミナー参加者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
9	15	15	15	15		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
	記入不要（令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載する）



成果目標達成に向けた対応策等
必要な時に気軽に無料で相談を受けられる窓口、またマンション管理に関する知識習得の機会となるセミナーの周知を継続的に行う。

令和3年度 公共事業進捗報告シート

公共事業名	北原団地建替事業		事業期間	平成 30 ~ 令和 2 年度
担当部署・係名	建築住宅課 住宅政策係		担当課長名	川浪 敏明
総合計画に おける位置づけ	政策	災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	13安全で快適な住宅環境の充実		
	基本事業	快適な居住環境の充実		

1 公共事業の基本情報

整備概要	老朽化している市営住宅北原団地（S42～44年建設）の建替工事を行う。建替に伴い、既存団地の解体、工事期間中に他の市営団地への一時的な住替えを行う。				
整備の目的	住宅に困窮する低所得者に対して低廉で良質な住宅を提供するため。また、高齢者や障がい者等が地域で自立した生活ができるようにするため。				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	H30年度	R1年度	R2年度	年度	年度
工事請負費		310,342	573,065		
測量・監理等委託料	23,336	9,092	6,062		
用地購入費					
補償費		7,523	5,551		
その他事務費等		7,385	243		
計	23,336	334,342	584,921		
うち佐賀市の負担	36	12,086	126,456		
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					883,407
測量・監理等委託料					38,490
用地購入費					
補償費					13,074
その他事務費等					7,628
計					942,599
うち佐賀市の負担					138,578

2 事業の進捗率

H30	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	2.5%	37.9%	100.0%								
	2.5%	37.9%	100.0%								

